



榴岡図書館だより

発行
令和 8 年 3 月
第 28 号



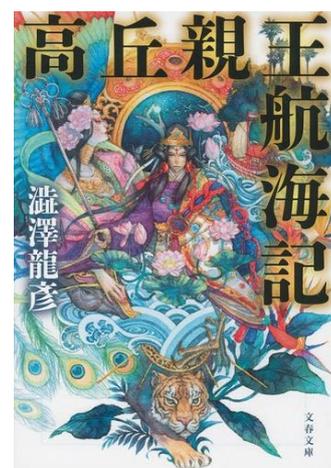
『高丘親王航海記』

私がこの本に初めて出会ったのはもう 25 年くらい前になるでしょうか。古本屋で出会い、その後新刊で買い直し、何年間もずっと手元にある本です。章ごとに読み直して、今でも時々楽しんでいます。

時は平安時代前半の貞観 7 年（西暦 865 年）。平城天皇の第三子として生まれた高丘親王は御年 67 歳になっていました。この年に幼いころより憧れていた天竺[インド]をいよいよ目指すことにします。お伴はインテリ僧侶の円覚、屈強な身体を持つ肉体派の安展という 40 代くらいの僧侶二人です。ここまでは実在の人物、実際のお話です。小説では途中、逃げてきた奴隷の少年（のちに少女だと判明）を助けて、この 4 人で旅をします。

この小説は簡単に言えば天竺までの旅行記ともいえるかもしれません。南の海ではなまぬるい風が吹く 1 月、一行は船で広州から流されるように占城[ベトナム]にたどり着きます。ここからが澁澤ワールドです。海上では言葉を覚える儒良（ジュゴン）が出てきたり、真臘[カンボジア]では迦陵頻伽（カリョウビンガ）に出会ったり。不思議な生き物や南国の風土をふんだんに取り入れた描写は、読んでいると浮遊感を感じ、不思議な感覚におそわれます。

また一行は知らない土地でいつも危険な目に遭うのですが、ハラハラするというよりは、ワクワクしてしまいます。それはこの高丘親王が一貫して好奇心旺盛で、静かに退散することができない人物だからなのでしょう。高丘親王は今でいうチャレンジ精神が旺盛でチャーミングなご老人なのです。最後の終わり方も天竺に無事 4 人で着きました、というハッピーエンドではありません。それでも悲しみよりも晴れやかな気分させられてしまうこの終わり方が私は大好きです。



『高丘親王航海記』

澁澤 龍彦／著
2017. 9
文藝春秋 文春文庫
B シフ

榴岡図書館 関 奈津子

☆こちらもおすすめ☆

- 『ドラコニアの夢』 澁澤 龍彦／[著] 東 雅夫／編 2018.2 KADOKAWA 914 シフ
- 『澁澤龍彦 ちくま日本文学』 澁澤 龍彦／著 2008.6 筑摩書房 918 ち
- 『暗黒のメルヘン』 澁澤 龍彦／編 2025.3 河出書房新社 B アン
- 『深夜の祝祭』 澁澤 龍彦／著 東 雅夫／編 2025.7 平凡社 B シフ
- 『世界不思議地図』 佐藤 健寿／著 阿部 結／絵 2017.5 朝日新聞出版 140(児童書)



図書館のお仕事、紹介しま〜す！

Q:レファレンスってなんですか？



例えばこんな時

- ・読みたい本があるのに、タイトルがわからない！
- ・新聞記事で見かけた本が気になる！
- ・小さい頃に読んだ、記憶があいまいな絵本を探している！
- ・仙台の昔のことや自分のルーツを知りたい！

ぜひ、図書館スタッフに相談してください。

皆様の読みたい・見たい本や知りたい情報との出会いを、私たち司書がお手伝いします。

窓側のカウンターにお声がけください。

A:レファレンスとは、司書が図書館の資料などを用いて、利用者の皆様の調査や研究のサポートをするサービスのことです。



☆直接的なサービス☆

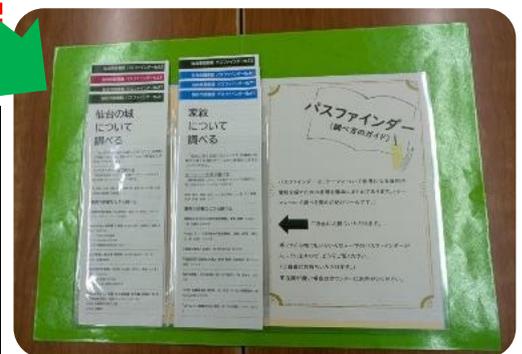
- ・「この本はありますか？」→所蔵の案内
- ・「これについて詳しく載っている本がみたい」
→仙台市に所蔵がなければ、他の自治体図書館からの貸借案内
- ・「昔の新聞記事が読みたい」→バックナンバーの閲覧案内
- ・お探しの資料・情報について、関連する施設や機関を紹介
- ・データベースや国会図書館へのアクセスをサポート

☆間接的なサービス☆

- ・調べものの補助として、過去の相談事例集『本の道案内』やパスファインダーの作成&公開



『本の道案内 2024 Vol.8』他
仙台市図書館／編



レファレンス！
ぜひ、
利用してね♪



「パスファインダー」
(調べ方のガイド)

仙台市図書館／作成

※図書館にて配布中。または、仙台市図書館
HP から PDF でご覧ください。

発行：仙台市榴岡図書館

指定管理者：丸善雄松堂株式会社

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 4-1-8

パルシティ仙台 4F 電話 295-0880



榴岡図書館HP



仙台市図書館HP



仙台市図書館
X(旧 Twitter)